

2021 年度 授業計画(シラバス)

学 科	看護学科		科 目 区 分	専門基礎分野	授業の方法	講義
科 目 名	社会福祉論		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	15 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	2学年		学期及び曜時限	後期	教室名	
担 当 教 員	向井洋江	実務経験とその関連資格	三田市社会福祉協議会ソーシャルワーカー・豊中市生活相談員・渋谷区基幹型支援センター長・ソーシャルサポート灯台同会社代表等 社会福祉士・主任介護支援専門員			
《授業科目における学習内容》						
看護師の業務の中で、一人の人間というトータルな視点をもって利用者(患者)をみることができるようになること。						
《成績評価の方法と基準》						
1最終試験（各社会福祉論の振り返りチェックテストから40%・社会福祉の考え方の文章問題50%）2授業中の取り組む姿勢も考慮します。						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
医学書院「社会保障・社会福祉」 各市町の発行する福祉におけるパンフレット 新聞記事など						
《授業外における学習方法》						
《履修に当たっての留意点》						
4回程度理解度確認するためのチェックテスト(小テスト)を配布します。ところどころグループワークも実施します。						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容	
第1回	授業を通じての到達目標	社会福祉とは何か		・医学書院「社会保障・社会福祉」・プリント	新聞やテレビなど関心を持って傾聴する。	
	各コマにおける授業予定	社会福祉の歴史について考察する。社会福祉法及び福祉6法を知る。				
第2回	授業を通じての到達目標	高齢者福祉について		・医学書院「社会保障・社会福祉」・プリント	自分自身の身近な高齢者の生活問題について考察する。	
	各コマにおける授業予定	高齢者の状況 高齢者福祉の施策及び老人保健事業を知る。事例を通して考える。				
第3回	授業を通じての到達目標	障害者福祉について		・医学書院「社会保障・社会福祉」・プリント	自分自身の身近な障害者の生活問題について考察する。	
	各コマにおける授業予定	障害の定義と特徴、および障害者福祉の理念を学ぶ。障害者福祉の施策について知る。				
第4回	授業を通じての到達目標	児童家庭福祉について 1		・医学書院「社会保障・社会福祉」・プリント	新聞やテレビなど関心を持って傾聴する。	
	各コマにおける授業予定	児童と育ちの環境としての家庭生活の現状を考察する。児童に関わる法と施策を知る。				
第5回	授業を通じての到達目標	児童家庭福祉について 2		・医学書院「社会保障・社会福祉」・プリント	新聞やテレビなど関心を持って傾聴する。	
	各コマにおける授業予定	少子化対策と子育て支援及び児童虐待の現状を知る。子供の人権と貧困対策を考察する。				

授業の方法	内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	授業を通じての到達目標	社会福祉援助について	・医学書院「社会保障・社会福祉」・プリント	実習現場においての他職種について振り返る。
	各コマにおける授業予定	援助とは何か、看護の仕事から考察する。また、他職種との連携について事例をとおして考察する。		
第7回	授業を通じての到達目標	地域包括ケアシステムにおける職種間の連携について	・医学書院「社会保障・社会福祉」・プリント	宿題として配布した事例を熟読し、授業に備えること。
	各コマにおける授業予定	グループワークを行い、連携の在り方、社会福祉が看護の業務の中でなぜ必要なのかを考察する。		
第8回	授業を通じての到達目標			
	各コマにおける授業予定			
第9回	授業を通じての到達目標			
	各コマにおける授業予定			
第10回	授業を通じての到達目標			
	各コマにおける授業予定			
第11回	授業を通じての到達目標			
	各コマにおける授業予定			
第12回	授業を通じての到達目標			
	各コマにおける授業予定			
第13回	授業を通じての到達目標			
	各コマにおける授業予定			
第14回	授業を通じての到達目標			
	各コマにおける授業予定			
第15回	授業を通じての到達目標			
	各コマにおける授業予定			